

事務事業名		災害救助事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	福祉課
	政策	03	地域が支えあう福祉体制の確立	係	厚生保護係
	施策	01	自立した生活の支援	内線電話	255
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	未計上	
	項	4項	災害救助費	実施期間	
	目	1目	災害救助費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	災害時における応急復旧を行う。
現状・課題	近年において実施を必要とする災害はなかった。			
市が行う理由及びその根拠	その他	中野市地域防災計画		
事務事業概要	災害時に必要な物品等購入する。			
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	災害時に必要な物品等購入		0件	

事務イン プット コスト	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	6,000	6,000
補正予算		円			—
合計		円	6,000	6,000	6,000
決算（見込）額 A		円	0	0	—
財源内訳 H29は予算額	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円			
一般財源		円	0	0	6,000
正規職員数		人	0.02	0.04	0.06
人件費 B		円	132,220	264,280	396,420
総事業費 A+B		円	132,220	264,280	402,420
市民1人当たりコスト		円	3	6	9

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
災害時必要物品の購入		維持	目標	—	件	—	件	—	件
			成果	0	件	0	件	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値の設定理由	災害発生時に必要となるものであり、現時点で実施の有無の判断ができないため。								

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	災害発生時に必要物品の購入を行う。						

